

フランス語で「ギリシアの足」ってどんな足？



みなさん、フランス語で「 **pied grec**」(ピエ・グレック)

というと、なんのことかご存知ですか？直訳すると、「**ギリシア(人)の足**」

。直訳がわかって、うーん、と首をひねってしまいますね。

ギリシャの足



写真は古代彫刻の足です。何かお気づきでしょうか？そう、実は**ピエ・グレック**というのは、足の指の中で、手で言えば人差し指にあたる**第2指が一番長い足**のことなのです。日本語でも「**ギリシア型**」という呼び方があるようですが、あまり知られていないように思います。この**ピエ・グレック**、フランスでは割とよく耳にする言葉です。日本だと、多分、一番長いのは親指という人が多いのではないのでしょうか。

実は少数派の型

実際、親指が一番長いというケースが世界的にはマジョリティで、70%

がこの形だそうです。ちなみに**親指が一番長い足**は pied égyptien (**エジプトの足**)と呼ぶそうです。世界的に見て、次に多いのは、pied romain (**ローマ人の足**)と呼ばれる足で、親指から第2指、第3指までの長さがほぼまっすぐ揃っている足です。こちらは世界の25%。つまり、世界基準では、**ギリシアの足**の人はたった5%。

46%が「**ギリシアの足**」型なんだそうです。さすが、昔の人はよく足を見ているね。「**ギリシアの足**」という呼び方は、道理に適ったものだというわけです。

あとがき

この調査によると、ギリシア人男性と女性では、男性のほうがギリシアの足をしている確率が高いそうで、なんと62%が**ギリシアの足**だとか。次は是非、誰か、**ローマ人の足**と、**エジプト人の足**の調査をしてくれませんかねえ。



執筆：ゆき

オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

